

【飯塚人権擁護委員協議会】

令和6年10月から12月にかけて、飯塚市立菰田小学校・若菜小学校・庄内小学校、嘉麻市立稲築西義務教育学校、福岡県立嘉穂特別支援学校の5校で「人権の花」運動で育てたひまわりの種を紙風船に付けて空に飛ばす「種飛ばし式」を行いました。



嘉麻市立稲築西義務教育学校にて

- (↑) 風船を飛ばす前に、人権擁護委員のお話を聞きます。
- (↓) 雲一つない快晴！合図で一斉に風船を飛ばします。



ひまわりの種が入った袋をつけた色とりどりの紙風船が、空に向かって飛んで行きました。

種が入った袋には、児童の皆さんが思い思いのメッセージを書いています。



飯塚市立菰田小学校にて (↑)
お天気が心配でしたが、なんとか持ちこたえてくれました！
風船の飛んで行く先をみんなで見守ります。
この日は学校開放日だったので、保護者の方々も一緒にです。



(↓) 飯塚市立若菜小学校にて
「人権のない世界はどんな世界だろう？
考えてみましょう。」種を飛ばした後、
人権擁護委員のお話を聞きます。

(↑) 飯塚市立若菜小学校にて
この日は強い風が吹いていたので、手を
離れた瞬間、風船はあっという間に空へ
上っていきました。





(←) 飯塚市立庄内小学校にて
当初予定していた日程が雨で延期となったので待望の種飛ばし式でした。
お天気もよく、青空に風船の色が映えます。



(←) 福岡県立嘉穂特別支援学校にて
全校児童分の思いを乗せた約150個の風船の準備風景です。
人権擁護委員・市役所の職員を中心に、風船をふくらませ、種袋を結んでいきます。

(→) 福岡県立嘉穂特別支援学校にて
人KENまもるくん、児童の皆さんに
大人気です！



後日、大分県、山口県、熊本県、福岡県久留米市などにお住まいの方から、「種が飛んで来ました」との電話やお手紙が各学校に寄せられました。

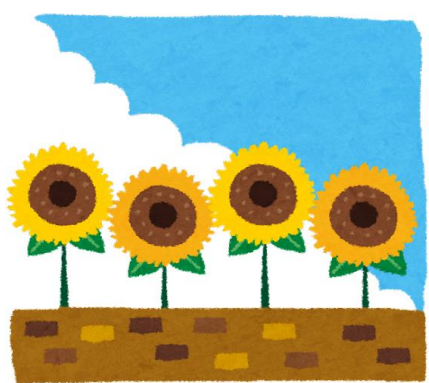
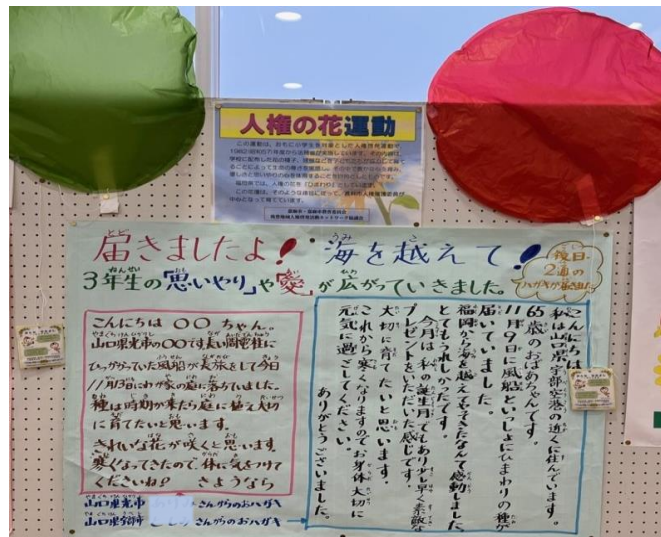
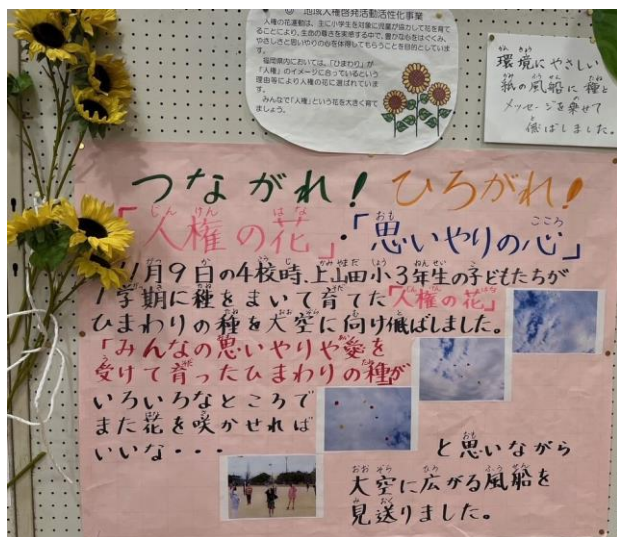
大切に育てたひまわりの種と一緒に、児童の皆さんがひまわりを育てるときに学んだ「思いやりの心」も広がっていくとよいですね。

【飯塚人権擁護委員協議会】

令和5年10月から11月にかけて、飯塚市立伊岐須小学校・小中一貫校額田校・上穂波小学校、嘉麻市立上山田小学校・熊ヶ畑小学校の5校で「人権の花」運動で育てたひまわりの種を紙風船に付けて空に飛ばす「種飛ばし式」を行いました。

色とりどりの紙風船が、青い空に向かって飛んで行きました。

後日、上山田小学校から飛ばした風船を拾った山口県の方から2通お返事がありました。児童のみなさんが大切に育てたひまわりの種が海を越えて花を咲かせることになりそうです。



令和5年12月4日から10日までの人権週間を地域の皆さんにお知らせするため、人が多く集まる飯塚市・嘉麻市・桂川町内のスーパーマーケットや農産物等の直売所、お祭りの会場になっている商店街といった各所（計8か所）で、特設人権相談開催のチラシや人権に関するリーフレットを配布したり、「人権週間」のラベルを貼った自動車に乗って巡回しました。



【飯塚人権擁護委員協議会】

令和5年4月22日、いづかスポーツ・リゾートテニスコート、筑豊緑地公園テニスコートにおいて開催された「第39回飯塚国際車いすテニス大会」会場においてリーフレット等を配布し、人権擁護委員の周知・人権尊重思想の普及高揚活動を行いました。



令和5年6月16日、桂川町立桂川中学校において、全校生徒約340人を対象に「スマホ・ケータイ人権教室」を実施しました。人権教室は、DVD「インターネットと人権」を教材として、インターネットを利用する上での危険性や、安全な利用方法について50分の授業を行いました。生徒たちは真剣なまなざしで人権擁護委員の話聞いていました。



令和5年6月22日、飯塚市立椋本小学校において、4年生の児童約70人を対象に、プロバスケットボールチーム「ライジングゼファークオカ」の選手の方と一緒に「人権・スポーツ教室」を実施しました。人権擁護委員からは、授業の最初に「スポーツと人権」について、また、授業の最後に、スポーツの場面に限らず、困ったことがあれば、人権擁護委員を始め周囲の人に相談することについての話があり、生徒たちは、授業を通して、相手を思いやることの大切さを学んでいました。

